

## 材料データ

### ULTRA-BLEND® 1000

項目	単位	内容
外観		暗褐色顆粒状
比重(g/cm <sup>3</sup> )		1.04
軟化点	℃	80
灰分	(%max)	2
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg

### 使用上の推薦事項

ULTRA-Blend® 1000 は、ガムロジンが主成分で炭化水素系顆粒成分入りの材料です。

ULTRA-Blend® 1000 離型時にゴム成分の熱時引裂き強度が必要な場合に広く使われます。

ULTRA-Blend® 1000 はタック剤と併用するとコンパウンドのグリーンタック性が向上します。

ULTRA-Blend® 1000 は褐色なので、薄い色のコンパウンドには適しません。

推薦添加量 4-15phr

### ULTRA-BLEND® 2000

項目	単位	内容
外観		不透明顆粒状
比重(g/cm <sup>3</sup> )		1.07
軟化点	℃	135
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg

### 使用上の推薦事項

ULTR-Blend® 2000 は、アルキルフェノールフォルムアルデヒド樹脂です。

ULTR-Blend® 2000 ゴムのタックを上げるのに使用します。

ULTR-Blend® 2000 は通常のタック剤と比べ比較的少なめの 3-5phr の添加量で、長期間タック性を発揮します。

推薦添加量 3-5phr

## ULTRA-BLEND® 3000

項目	単位	内容
外観		透明黄色液体
比重(g/cm <sup>3</sup> )		1.07
粘度	mPa. s	250
屈折率		1.58
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg

### 使用上の推薦事項

ULTR-Blend® 3000 は、キシレン樹脂です。

ULTR-Blend® 3000 は 工業用合成ゴム用に使用されます。脂肪族炭化水素や鉱物油に抽出されないのでNBR ベースの耐油性が必要とされる用途に適しています。

推薦添加量 3-20 phr

## ULTRA-BLEND® 4000

項目	単位	内容
外観		暗褐色顆粒状
比重	(g/cm <sup>3</sup> )	1.06
軟化点	°C	100
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg

### 使用上の推薦事項

ULTR-Blend® 4000 は、芳香族炭化水素系樹脂です。

ULTR-Blend® 4000 は 異なった極性や異なった粘度のポリマーの均一な練りを行うのに適します。ULTR-Blend® 4000 はすぐにポリマー表面を濡らし、吸収されることにより、他のコンパウンド成分の投入も早くすることができます。

ULTR-Blend® 4000 は練りの最初の段階で添加すると最適の濡れ効果が発揮されます。

ULTR-Blend® 4000 は、粘度を低下する効果があるので、多くの材料練りやカレンダー用に使用すると非常に便利です。

推薦添加量 4-15 phr



## ULTRA-BLEND® 6000

項目	単位	内容
外観		黄色顆粒状
比重(g/cm <sup>3</sup> )		0.97
灰分	(%max)	2
軟化点	°C	100
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg

### 使用上の推薦事項

ULTRA-Blend® 6000 は、脂肪族炭化水素系樹脂です。

ULTRA-Blend® 6000 は 異なった極性や異なった粘度のポリマーを均一な練りを行うのに適します。

ULTRA-Blend®6000 はすぐにポリマー表面を濡らし、吸収されることにより、他のコンパウンド成分の投入も早くすることができます。

ULTRA-Blend® 6000 は練りの最初で添加すると最適の濡れ効果が発揮されます。

ULTRA-Blend® 6000 は、粘度を低下する効果があるので、多くの材料練りやカレンダー用に使用すると非常に便利です。

ULTRA-Blend®6000 は、淡黄色なので、着色又は黒色用のコンパウンドに適しています。

ULTRA-Blend®6000 は、タック剤と併用するとコンパウンドのグリーンタックが向上します。

推薦添加量 2-5 phr (#4000 と比べ添加量少し)

## ULTRA-BLEND® XP108

項目	単位	内容
外観		透明黄色顆粒状
軟化点	°C	110-115
色相 (ASTME28)	Hazen	Max50
保存安定性		通常の保存条件で2年間
包装		25kg
推薦添加量		2-5 phr

ULTRA-BLENDXP108は 相溶性向上する他、タック性をとりたい場合に使用できる。

本品は開発品であるので、availabilityや用途、用法については、問い合わせされたい。

本冊子記載事項は、パフォーマンスデイツ社<sup>®</sup>の研究に基づくもので概ね正鵠を得たものと思います。しかし、これらのデータの正確性、データを使用して得られた特許上の問題については、お客様の詳細な使用状態を知る立場にありませんので、その責を負いかねます。2005.1